

【TOPICS】

■ヒマワリ

今年はハーブの丘、原っぱ東花畑、溪流広場夏花壇の一部に植栽しています。現在ハーブの丘のサンフィニティが見頃となっています。ハーブの丘に青色のドーア、原っぱ東花畑に見晴台をフォトスポットとして設置していますので、譲り合ってください。溪流広場では、見本園として未発売の品種を含む5品種のヒマワリが開花しています。ハイブリッドサンフラワーは、見頃過ぎとなりました。



ヒマワリ サンフィニティ



見本園ヒマワリ 'コンサートベル'

■サギソウ

「サギソウ涼み」イベントでさざなみ広場や西立川口周辺、溪流広場上流に特設花壇を設置しております。イベントは8月22日までとなります



サルスベリ



サギソウ

■こもれびの丘山野草

現在夏を代表する山野草が約10品種以上咲いています。

■木の実類

園内各所で様々な種類の木の実が見頃となっています。特にハーブの丘周辺にあるホオノキの大きな赤い実やこもれびの里・砂川口周辺にある拳の形をした赤い実のコブシはおススメです。

■花みどり文化センター前グリーンカーテン

今年は生育が良く、全体的に綺麗なカーテンとなっています。現在オキナワズメウリやフウセンカズラの実が見頃となっています。

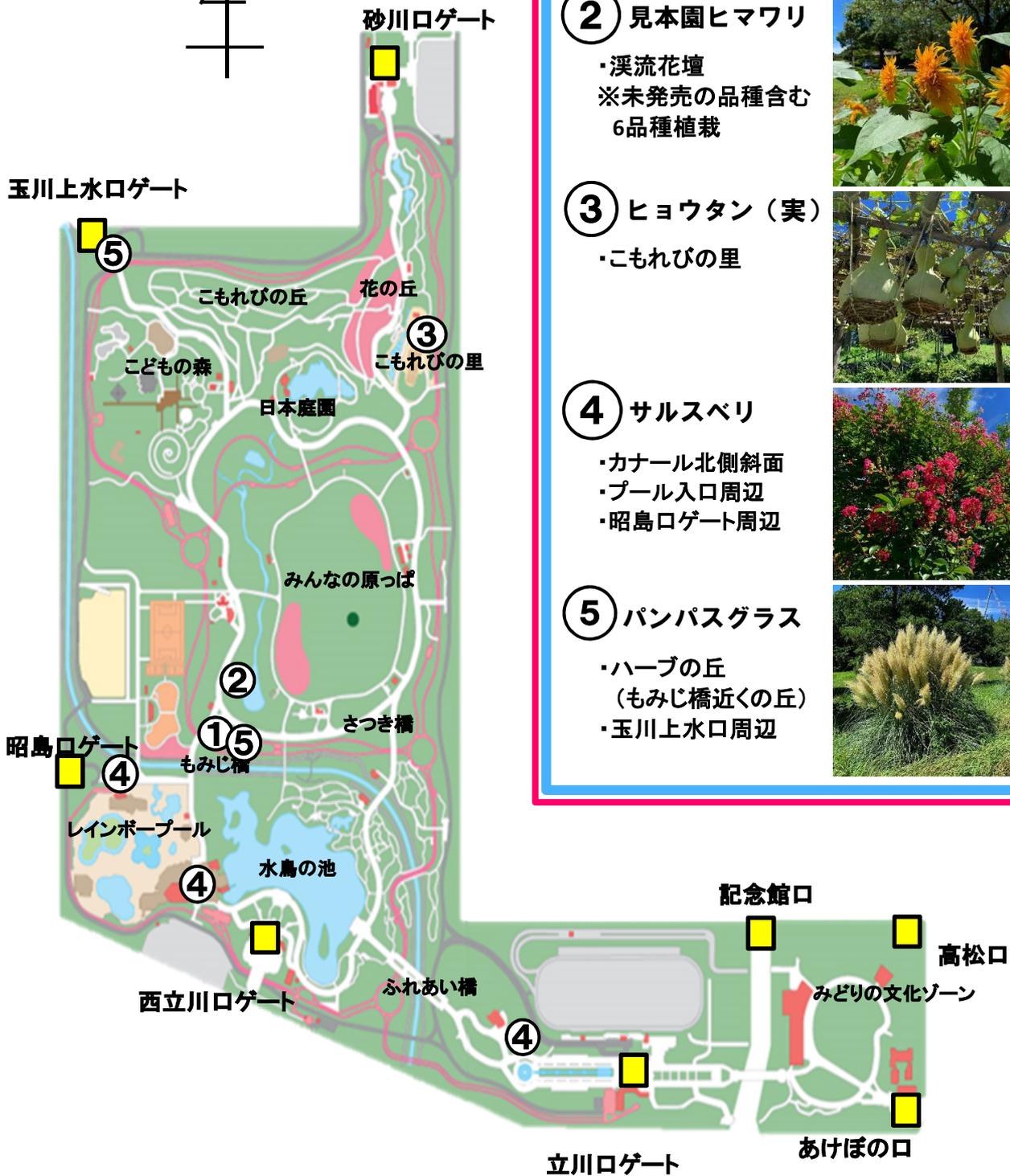
今週の植物情報

	植物名	科名	状況	場所	一口メモ
花畑	ヒマワリ(サンフィニティ)	キク	見頃	ハーブの丘(もみじ橋近くの丘)	花畑での観賞用としてだけでなく、食用油や石鹸の原料にもなる夏の風物詩です。この品種は枝分かれをし、小さな花を沢山咲かせます。
草花	カクトラノオ	シソ	開花始め	ポートハウス周辺	似たような花をつけるオクトラノオがありますが、オクトラノオはサクラソウ科と全く違う種類です。
	シュウメイギク	キンポウゲ	開花始め	日本庭園、こもれびの里入口	アネモネの仲間、白やピンクの花が咲きます。
	ナンバンギセル	ハマウツボ	開花始め	野草のこみち	ススキの根に寄生するパイプ(キセル)に似た紫色の植物です。
	コウテイダリア	キク	開花中	ダリアの庭	ダリアの中でも背丈が高くなる品種のことを呼びます。中には家の2階から観賞できるほど伸びる品種もあります。
	オキナワズメウリ(実)	ウリ	見頃	花みどり文化センターグリーンカーテン	花を咲かせた後、スイカに似た模様の小さい実をたくさん付けます。成熟してくると実が緑から赤色に変化していきます。
	オミナエシ	オミナエシ	見頃	秋の七草園(No.16交差点周辺)こもれびの丘南斜面	同じような花で、白花のものをオトコエシと呼びます。「ヘシ」は圧倒する美しさを意味します。
	キキョウ	キキョウ	見頃	日本庭園	根が生薬にもなります。蕾が風船のように膨らむことから英名でパルーンフラワーと呼ばれています。
	サギソウ	ラン	見頃	さざなみ広場	サギが飛ぶ姿によく似た白い花を咲かせます。
	ダリア	キク	見頃	ダリアの庭	花形のタイプでも十数種に分類されるほど非常にたくさんの品種があります。
	パンパスグラス	イネ	見頃	玉川上水口周辺、ハーブの丘(もみじ橋近くの丘)	6mほどにもなる巨大なススキで、シロガネヨシとも呼ばれます。花穂が白いものと桃色のものがあります。
	ヒョウタン(実)	ウリ	見頃	こもれびの里	古くから、乾燥させ容器や装飾品などに加工されています。
	フウセンカズラ(実)	ムクロジ	見頃	花みどり文化センターグリーンカーテン	花を咲かせた後、紙風船のように膨らんだ袋状の実をつけます。その実が熟すと中からハート模様のタネが出てきます。
	ミソハギ	ミソハギ	見頃	花木園菖蒲田、さざなみ広場	ピンク色の細かい花を花茎の先にたくさんつけます。
ヤブミョウガ	ツクサ	見頃	ふれあい広場北側斜面 西立川口ぶらぶら坂(西立川口~No.9交差点)	葉の形や質感がミョウガに似ています。種子でも繁殖しますが、長い地下茎からの増殖もあります。	
樹木	トチノキ(実)	ムクロジ	見頃始め	こどもの森わくわくゲート、うんどう広場北側	褐色のピンポン玉程度の大きさの実をつけます。
	サルスベリ	ミソハギ	見頃始め	カナル北側斜面、プール周辺、溪流広場 昭島口ゲート周辺ほか園内各所	サルも滑ってしまう程木肌が滑らかなのが特徴です。ピンクや白の花を初夏から秋にかけて非常に長い期間咲かせます。
	アオギリ(実)	アオイ	見頃	原っぱ南売店近く	船のような形の袋状の果実を複数ぐら下げます。
	ウメドモドキ(実)	モチノキ	見頃	野草のこみち	赤い実がとても美しく、生け花の重要な花材として重宝されています。また小鳥が実を好むので小鳥を呼ぶ庭木としても植栽されます。
	コブシ(実)	モクレン	見頃	こもれびの里、砂川口周辺	初春につける蕾の形も人の拳に似ていることから名前が付いたとされていますが、この時期につける実も拳を握った形に似ています。
	ノウゼンカズラ	ノウゼンカズラ	見頃	玉川上水口周辺	ラッパのような形の花を咲かせるつる性植物であることから、別名ラッパツルクサとも呼ばれています。
ホオノキ(実)	モクレン	見頃	ハーブの丘(もみじ橋近くの丘)周辺	突起のある長楕円形の大きな実をつけ、秋になるにつれて熟してくると、綺麗な鮮紅色になります。	
ハーブ	エキナセア	キク	見頃	ハーブ園、花木園売店前	根の部分に含まれている有効成分には、免疫機能を高める働きや抗炎症作用があります。
	ガウラ	アカバナ	見頃	ハーブ園	ガウラはギリシャ語で「華麗な堂々とした」の意味があります。日本ではハクチョウソウとも呼ばれています。
こもれびの丘	キツネノカミソリ	ヒガンバナ	見頃	こもれびの丘南斜面	ヒガンバナやナツズイセンと同様に、花が咲くときには葉がなくなります。お彼岸頃に咲くヒガンバナより少し早いお盆頃に咲きます。
	キンミズヒキ	シソ	見頃	こもれびの丘南斜面	ミズヒキに花付きが似ており、黄色の花を咲かせることが名前の由来です。
	コバギボウシ	キジカクシ	見頃	こもれびの丘南斜面	ギボウシ類の中では葉が小さいことから名前が付けられました。花は下の蕾から咲き始め、花の内側に紫色の筋が入ります。

その他、オトコエシ、オミナエシ、カリガネソウ、ハエドクソウ、ハグロソウ、マツカゼソウ、ミズタマソウ、ミズヒキなど初夏の山野草が咲いています。

2021年8月19日
(週刊)

みどころ
MAP



① ヒマワリ
(サンフィニティ)
・ハーブの丘
(もみじ橋近くの丘)



② 見本園ヒマワリ
・溪流花壇
※未発売の品種含む
6品種植栽



③ ヒョウタン(実)
・こもれびの里



④ サルスベリ
・カナル北側斜面
・プール入口周辺
・昭島ロゲート周辺



⑤ パンパスグラス
・ハーブの丘
(もみじ橋近くの丘)
・玉川上水口周辺

